

意見書案第4号

障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律の改正を求める意見書案

障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律の改正を求めることに関し、次のとおり意見書を提出する。

令和3年9月30日提出

守口市議会議員	梅	村	正	明
同	服	部	浩	之
同	甲	斐	礼	子
同	松	本	満	義
同	小	鍛	治	宗
同	水	原	宗	親
同	阪	本	慶	明
			長	三

記

障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律の改正を求める意見書

障害者への虐待防止、障害者の尊厳を守ることを目的に法律が成立したが、残念なことに、近年、障害者が虐待される事案が増加傾向にある。

現行の障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律において、虐待発見時の市町村への通報義務は、障害者福祉施設の従事者等による障害者虐待には課せられているものの、医療機関における障害者虐待は対象外となっているのが現状である。

患者という立場の弱い人に対する虐待、人権侵害は断じて許してはならず、虐待防止のさらなる推進、虐待の早期発見、被虐待者の救済、自立支援を速やかに行える体制を確立する必要がある。

よって、国におかれては、障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律を改正し、下記の事項を実現されるよう、強く要望する。

記

- 1 虐待発見時の市町村への通報義務対象に、医療機関における障害者虐待を加えること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年9月30日

守 口 市 議 会